

Release Identification: LTC4242

2006.12.19

リニアテクノロジー、新製品「LTC4242」を販売開始

フォールト保護付き、小型サイズのデュアルスロット PCI Express ホットスワップ・コントローラ

2006 年 12 月 19 日 - リニアテクノロジーは、ミッドレンジのネットワークまたはストレージ・サーバや組込みアプリケーション向けに細型のデュアルスロット PCI Express HotSwap™コントローラ「LTC4242」の販売を開始しました。LTC4242 は、コマーシャル温度範囲とインダストリアル温度範囲で規定され、5mm×7mm 38 ピン QFN および 36 ピン SSOP パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 398 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC4242 は、複雑なソフトウェア・インターフェイスを排除することによってアプリケーションを簡素化し、2 つのスロットの主電源(12V と 3.3V)と補助電源(補助 3.3V)を個別に制御する、堅牢でコンパクトなソリューションを提供します。電源ごとに、低電圧フォールトと過電流フォールトが連続的にモニタされます。12V電源入力は最大 20Vまで保護されるので、さらに堅牢になります。応答時間を調整可能な電子回路ブレーカをアナログ電流制限アンプと共に使用することにより、デュアルレベルの過電流保護を行います。補助電源は、個別の ONピンと FAULT ピンを使用して、完全に独立して制御されます。内蔵の 3.3V 補助 MOSFET はオン抵抗が 0.25Ωと低く、QFN パッケージの露出した裏面の金属プレートとサーマルシャットダウン保護を組み合わせることによって、デバイスの熱を最小限に抑えます。独立した V_{CC}ピンにより、このデバイスは主電源なしでもパワーアップ可能で、補助電源のグリッチを退けることができるので、連続的な信頼できる動作を保証します。

5mm×7mm QFN パッケージは十分幅が狭いので、ボードスペースの最適化に必要ならば PCI Express コネクタ間に配置できます。オプションのリード付きパッケージである 36 ピン SSOP は、ピンのランドのエリアを含めて 8mm 以下が要求される、幅が狭いアプリケーション向けに設計された独自のパッケージです。フォームファクタが小さいにもかかわらず、このコントローラはポートごとに主電源と補助電源を個別に制御し、主電源と補助電源に関して個別の FAULT 出力を供給し、スロットごとにパワーグッド出力とボード接続検出入力を装備しています。

リニアテクノロジーはさらに高度なモニタリングに対応するため、ハイエンド PCI Express アプリケーション向けに ADC と I²C インターフェイスを内蔵するシングルスロットの LTC4245 を提供しています。

LTC4242 の特長

- PCI Express バックプレーンに安全に挿入可能
- 2 つの独立した PCI Express スロットを制御
- 主電源と補助電源を個別に制御
- 12V 電源入力ピンの定格:20V
- 0.25 Ω 補助スイッチを内蔵
- 36 ピン SSOP および 38 ピン QFN パッケージ

フォトキャプション: PCI Express 向けデュアルスロット・ホットスワップ・コントローラ © 2006 Linear Technology

以上